

島田 顕(関東学院大学経済学部講師)

インテリジェンス研究所・第45回諜報研究会「第2次大戦下、欧州に徘徊する日本・ドイツ・コミンテルンの地下謀略戦の解剖」 2022年9月10日(土)14:00～(オンライン)

目次

- 1・はじめに
- 2・「幽霊の声」放送とは何か
- 3・放送に従事した人々
- 4・放送の開始と展開
- 5・新たな展開から終了まで
- 6・ゲシュタポの反応と対策
- 7・おわりに
- 参考文献(一部)

1・はじめに

- 第二次世界大戦中の大祖国戦争(独ソ戦争)勃発後、ソ連指導部がやったこと＝
 - コミンテルンがやったこと＝
 - 特別ラジオ放送
 - ピューターの著書で知った放送(表で挙げた以外)
 - 本報告の目的
- 「幽霊の声」放送の送信期間[放送期間]、所在地、技術仕様、組織形態[機関]、職員、送信時間とプログラム構成、特徴、反響については、ピューターのものを紹介しながら、「幽霊の声」放送がどのようにして生まれ、展開し、終了したのか、つまり「幽霊の声」放送をめぐる動きを明らかにする

2・「幽霊の声」放送とは何か

- ドイツ国家の放送局の放送を、騒がしい騒音を立てることによって、完全に聞こえないようにするか、または野次もしくは挟み込みを飛ばすことによって、放送にコメントするもの
- 叫び・スローガン
- 「幽霊の声」放送の目的
- 通常のラジオ放送と比較すると、
- 放送の組織形態・機関
- 放送の送信期間
- 放送の所在地
- 技術仕様

3・放送に従事した人々

- ドイツ語：
 - リヒャルト・ギプトナー：「幽霊の声」放送責任者、アナウンサー、差し挟む歌の作曲家
 - アントン・アッカーマン：アナウンサー

- フリードル・フュールンベルク：アナウンサー
- ブルーノ・ケーラー：アナウンサー
- ヨハン・コブレニツヒ：アナウンサー
- ポール・ヴァンデル：アナウンサー
- ポーランド語：ユリウス・ブルギン
- ブルガリア語：スタンケ・マレク(スタンケ・ディミトロフ＝マレク)、レジーナ・イサコヴナ・カシエル
- フィンランド語：アルマス・エイキヤ、アアルネ・ホルクネン
- チェコスロバキア語：ヤン・スヴェルマ
- ハンガリー語：ベーラ・サント
- チェコ語：ヴァーツラフ・コペツキー
- イタリア語：ジュリオ・セレッティ、ルッジエーロ・グリエーコ(?)

4・放送の開始と展開

- 「幽霊の声」放送にかんする最初の動き
- 実践段階目の状況
- 実践段階
- ソ連側との連携
- 総括と特別編集室設置
- ブルガリア語の「幽霊の声」＝「ナロデングラス」の開始
- 10月から1942年1月まで、「幽霊の声」に関する記述なし
- 二月後半からの「幽霊の声」の新たな試み
- 「幽霊の声」の別の試み実施
- 特別ラジオ放送同士のラジオ・プロパガンダの連携

5・新たな展開から終了まで

- 「幽霊の声」の新たな言語＝フィンランド語
- ドイツ語放送の不調とハンガリー語、チェコ語の「幽霊の声」登場
- フィンランド語「幽霊の声」、2波に
- 「幽霊の声」のドイツ語問題進展
- ブルガリア語の「幽霊の声」への指示、さらに具体化、そしてマレクの逸脱
- マレクはお咎めなし
- 再び具体的な指示、過度な要求
- マレクの監視と「幽霊の声」の限界、活動終了へ

6・ゲシュタポの反応と対策

- 「幽霊の声」放送にかんする報告
- 対策を講じたゲッベルスの宣伝省、自分たちの放送に支障をきたすことに
- 「幽霊の声」の浸透は進む
- 不可能な「幽霊の声」への対策と国民の士気低下へ

7・おわりに

- 新たに開始された放送の方法が「幽霊の声」
- 「幽霊の声」成功の要因

- 幅広い展開が見られた「幽霊の声」
- 同盟国への影響

参考文献(一部)

島田顕(2016)「大祖国戦争勃発直後のコミンテルンのラジオ・プロパガンダ強化策」『Intelligence』第16号、2016年3月、84—92頁。

島田顕(2017a)「第二次世界大戦中のモスクワ放送—モスクワからの日本語放送はいかにして開始されたのか—」『早稲田大学アジア太平洋討究』第27号、2016年10月、125—134頁。

島田顕(2017b)「開始当初のモスクワ放送日本語番組—放送内容と批判」『早稲田大学アジア太平洋討究』第28号、2017年3月、211—224頁。

島田顕(2017c)「ラジオ・ピレナイカ(独立スペイン放送)—コミンテルンが開始した秘密ラジオ放送」『Intelligence』第17号、2017年3月、151—163頁。

島田顕(2017d)「キム・ギウン—知られざる戦時中のモスクワ放送日本語番組の朝鮮人スタッフ」『早稲田大学アジア太平洋討究』第29号、2017年10月、71—83頁。

島田顕(2017e)「第二次世界大戦中の秘密ラジオ放送局『プリスト・ボテフ』—コミンテルンが開始したブルガリア向けプロパガンダ放送」『アリーナ ARENA』第20号、2017年11月、127—144頁。

関係地図



研究ブログ：国際放送史研究のブログのブログ

<http://ibroadcastinghistory.cocolog-nifty.com/blog/>

表1 特別ラジオ放送の放送局名、放送言語、対象地域

放送局名・別称	言語	対象地域
ドイツ人民放送＝ドイツ共産党ラジオ放送局＝人民の人間放送 (1941.9-?)	ドイツ語	ドイツ本国向け
突撃隊員ハンス・ウエーバー放送		
シュトルム・アドラー放送		ドイツ本国向け ※青年向け
ズデーテン・ドイツ自由放送 (1941.11.19-?)		ズデーテン向け
自由オーストリア放送 (1941.11.19-?)		オーストリア向け
バルチカ放送		前線向け
祖国放送 (1942.6.24?-?)		ドイツ本国向け
モスクワの声 (?) 放送		
クリストリッヒャー・ゼンダー (放送)	ドイツ語、フランス語、イタリア語、スロヴァキア語、ハンガリー語、ポーランド語	ドイツ本国、ヨーロッパ向け
自由フランス放送 (1941.9-?)	フランス語	フランス向け
ラジオ・ミラノ・リベルタ (1941.9-?)	イタリア語	イタリア向け
独立スペイン放送＝ラジオ・ビレナイカ (1941.7?-1977.7.14)	スペイン語	スペイン、中南米向け
自由チェコ・スロヴァキア放送＝人民自由放送＝ザ・ナロードニ・オスヴァボゼニ放送 (1941.7/8-?)	チェコ語、スロヴァキア語	チェコ・スロヴァキア向け
ルーマニア・リーベラ放送 (1941.9-?)	ルーマニア語	ルーマニア向け
ライオシュ・コシュート放送	ハンガリー語	ハンガリー向け
タデウシュ・コスチウシュコ放送	ポーランド語	ポーランド向け
クリスト・ボテフ放送 (1941.7.23-1944.9.22)	ブルガリア語	ブルガリア向け
ナロデン・グラス (人民の声) 放送		
スコーピエ放送		
自由ユーゴスラヴィア放送	セルヴィア語、セルビア・クロアチア語、イタリア語、チェコ語、ルーマニア語、ブルガリア語、スロベニア語、英語、フランス語、ドイツ語	ユーゴスラヴィア、ヨーロッパ向け
ノルウェーの自由放送	ノルウェー語	ノルウェー向け
自由フィンランド放送	フィンランド語	フィンランド向け
自由ドイツ国民委員会放送 (1943.7.20)	ドイツ語	ドイツ本国向け

※自由ドイツ国民委員会放送はコミンテルンが解散したのちに開始されたもので、厳密にはコミンテルンが開始したものとはいえないので、別表記とした。

表1 連合国側発信の秘密放送局

局名	言語	対象地域
Atlantik	ドイツ語	洋上の水兵
Bradlo	スロバキア語	スロバキア
Flemish Station	フラマン語	ベルギー
Free Yugoslavia	セルビア・クロアチア語	ユーゴスラヴィア、ヨーロッパ
	月・イタリア語	ユーゴスラヴィア、ヨーロッパ
	火・金-英語	
	水・土-チェコ語	
	木・日-フランス語	
	セルビア・クロアチア語	ユーゴスラヴィア、ヨーロッパ
	月・木-英語	ユーゴスラヴィア、ヨーロッパ
	火・金-チェコ語	
	水・土-フランス語	
	日-セルビア・クロアチア語	
	スロベニア語 (水-ブルガリア語)	ユーゴスラヴィア、ヨーロッパ
	セルビア・クロアチア語 (土-ドイツ語)	ユーゴスラヴィア、ヨーロッパ
	セルビア・クロアチア語	ユーゴスラヴィア、ヨーロッパ
	ドイツ語	ヨーロッパ
German Catholic Station	フランス語	フランス
Honneur et Patrie (Station of French Resistance)		
Hungarian Nations' Station	ハンガリー語	ハンガリー
Nova Evropa	チェコ語、スロバキア語	チェコスロバキア
Nova Evropa	ブルガリア語	ブルガリア
Porunca Marechalului	ルーマニア語	ルーマニア
Prahova	ルーマニア語	ルーマニア
Radio Inconnue	フランス語	フランス
Radio Milano Liberta	イタリア語	イタリア
Radio Shumadia	セルビア語	ユーゴスラヴィア
Station of the Danish Home Front	デンマーク語	デンマーク
Swit	ポーランド語	ポーランド
Vassil Levski	ブルガリア語	ブルガリア
Voice of the Polish Women	ポーランド語	ポーランド
Za Staro Pravdo	スロベニア語	スロベニア
Zrinjski (not heard recently)	クロアチア語	クロアチア
Die Heimat ruft die Front (ナチ)	ドイツ語	ドイツ軍